OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	やる気データベースシステム利用説明書
Author(s)	石桁, 正士
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1985, 58, p. 67-76
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/65660
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

資　料

やる気データベースシステム利用説明書

管理責任者
大阪電気通信大学　　石桁　正士

やる気データベースシステム利用説明書

（目　的）

高等教育機関、いわゆる大学・短期大学・高等専門学校等における教育は、学生の自主的な学習意欲を前提としている。われわれは、学習者の自主的・自発的な勉学の意欲を『やる気』と呼び、その実態を把握するために、やる気調査を行なっている。このやる気のデータベースでは、やる気調査から得られたデータをもとに、また調査協力者のプライバシー保護を考えて、やる気の平均値・標準偏差・最大値・最小値がやる気グラフの形で出力され、カウンセリングや学生研究のための資料を提供することを目的としている。

（やる気データベースシステムを使うにあたって）

やる気データベースシステムは、ＴＳＳ端末で使用するようになっており、利用者は、やる気のグラフを出力したいと思う上記の学校種別を利用者自身で選択し、やる気のグラフのデータが格納されているやる気データベースを検索していくことができる。このシステムでは、学校種別を図１のように階層分類している。

（やる気データベースシステムの使用法）

このシステムの動作のフローチャート図を図２に示す。

デモンストレーション用グラフ（以下、デモ用グラフと言う）が用意してあり、その出力例を図３に示す。

132カラム出力可能な端末、及び、 72カラム出力可能な端末（可搬用端末機）を使用したときの出力例を図４，図５に示す。

端末操作リストを図６に示す。

1. ＴＳＳ端末とホストを接続し、稼動状態にする。
2. 入力促進記号“SYSTEM？”が出力されたら、
   “YARUKI”と入力する。
3. やる気データベースシステムが呼びだされ、日付と時間が表示される。
4. ＴＳＳ端末の紙幅によって端末を指定する。使用する端末が132カラム出力可能なものであれば、１を、72カラム出力可能なものであれば、２を入力する。
5. システム側で用意したデモ用グラフを見るかどうか、選択する。見るならば、１を、見ないならば、２を入力する。

6. デモ用グラフを見るとき、

(i) やる気の説明が表示される。

(ii) やる気の調査方法が表示される。

(iii) デモ用グラフが出力される。

(iv) さらに続けるかどうか選択する。続けるならば、1を、やめるならば、2を入力する。

7. 5でデモ用グラフを"見ない"を選択したとき、及び、6でデモ用グラフを見た後にさらに"続ける"を選択したとき

やる気のグラフを出力する学校種別を選択する。

(i) LEVEL 1

4年制大学のやる気のグラフを見るのか、短期大学のものを見るのか、高等専門学校のものを見るのかを選択し、それに応じてDまたはTまたはKを入力する。

(ii) LEVEL 2

・LEVEL 1でのDの4年制大学を選んだ場合

さらに、総合大学・理工科系単科大学・医科大学・女子大学の中から1つを選ぶ。

・LEVEL 1でTの短期大学を選んだ場合

さらに、総合短大・理工科系短大・女子短大の中から選ぶ。

・LEVEL 1でKの高等専門学校を選んだ場合

さらに、工業高専・その他のいずれかを選ぶ。

(iii) LEVEL 3

LEVEL 1, LEVEL 2で選んだものに該当する学校のやる気のグラフのデータのリストを出力し、その中から希望のやる気のグラフを1つ選ぶ。

ここで、学校名はプライバシーを考え、アルファベット2文字で表わしている。学部においては、工学部であれば、KOUGAKU, 文学部であれば、BUNGAKU という様に表現され、高等専門学校の場合は、＊が表示される。学科においても、経営工学科は、KEIEI, 応用数学科は、OYOUSUG, 機械工学科は、KIKAI, 教育学科は、KYOUIKU という様に表示される。また、不明の場合は、空白となっている。

学部・学科でIROIROと表示されているときは、複数学部あるいは、複数学科が対象であることを示している。

右端のKIKANは、やる気のグラフの調査対象期間が何年間のものであるかを示している。

8. やる気のデータベースに格納されているデータの中から、先に選択した学校のデータ（平均値・標準偏差・最大値・最小値等）を取りだし、やる気のグラフを出力する。

9. LEVEL 1～3のいずれに戻るか、同じグラフをもう一回出力するか、やめるかを選択する。

10 6でデモ用グラフを見た後〝やめる〟を選択したとき、及び、9で〝やめる〟を選択したとき

〝＊＊＊ GOOD-- BYE ＊＊＊〟と表示され、やる気データベースシステムが終了する。ここで、SYSTEMレベルに戻る。

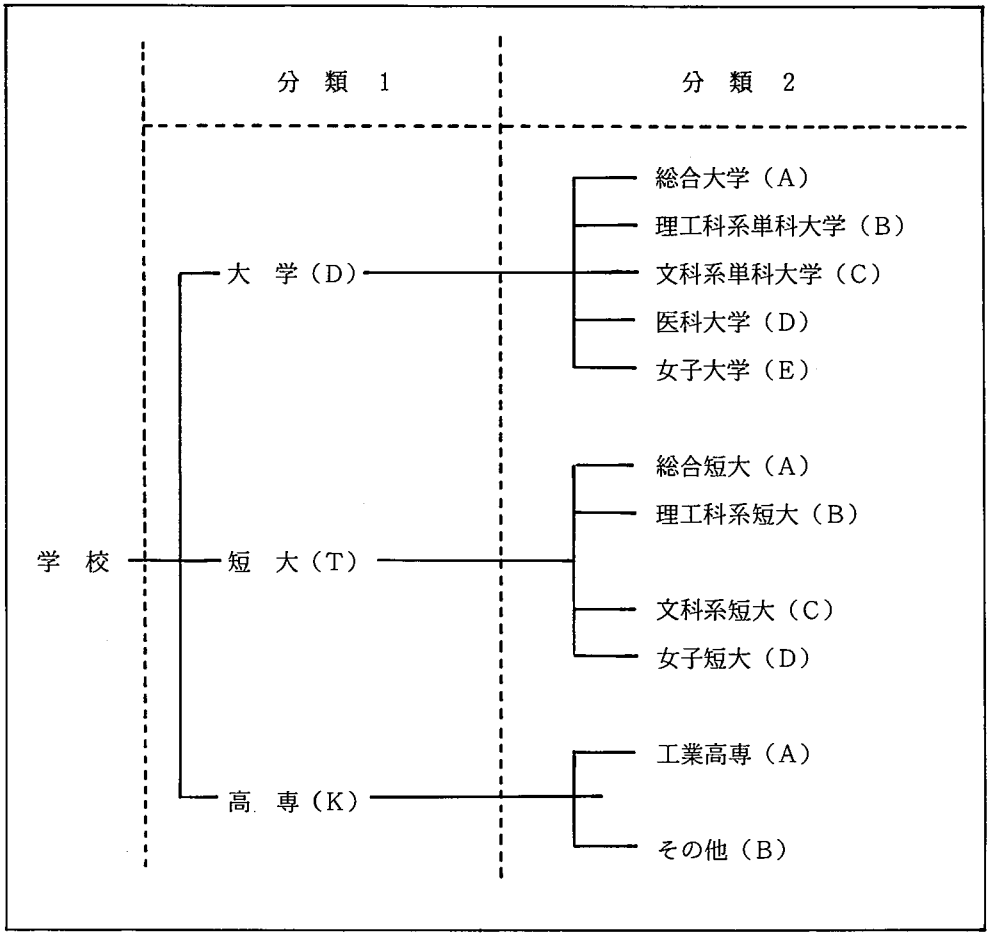


図1. 学校種別の階層分類

参考文献

石桁，岩崎；学生のやる気とその処理，大阪大学大型計算機センターニュース，VoL.11，No.3，1981.

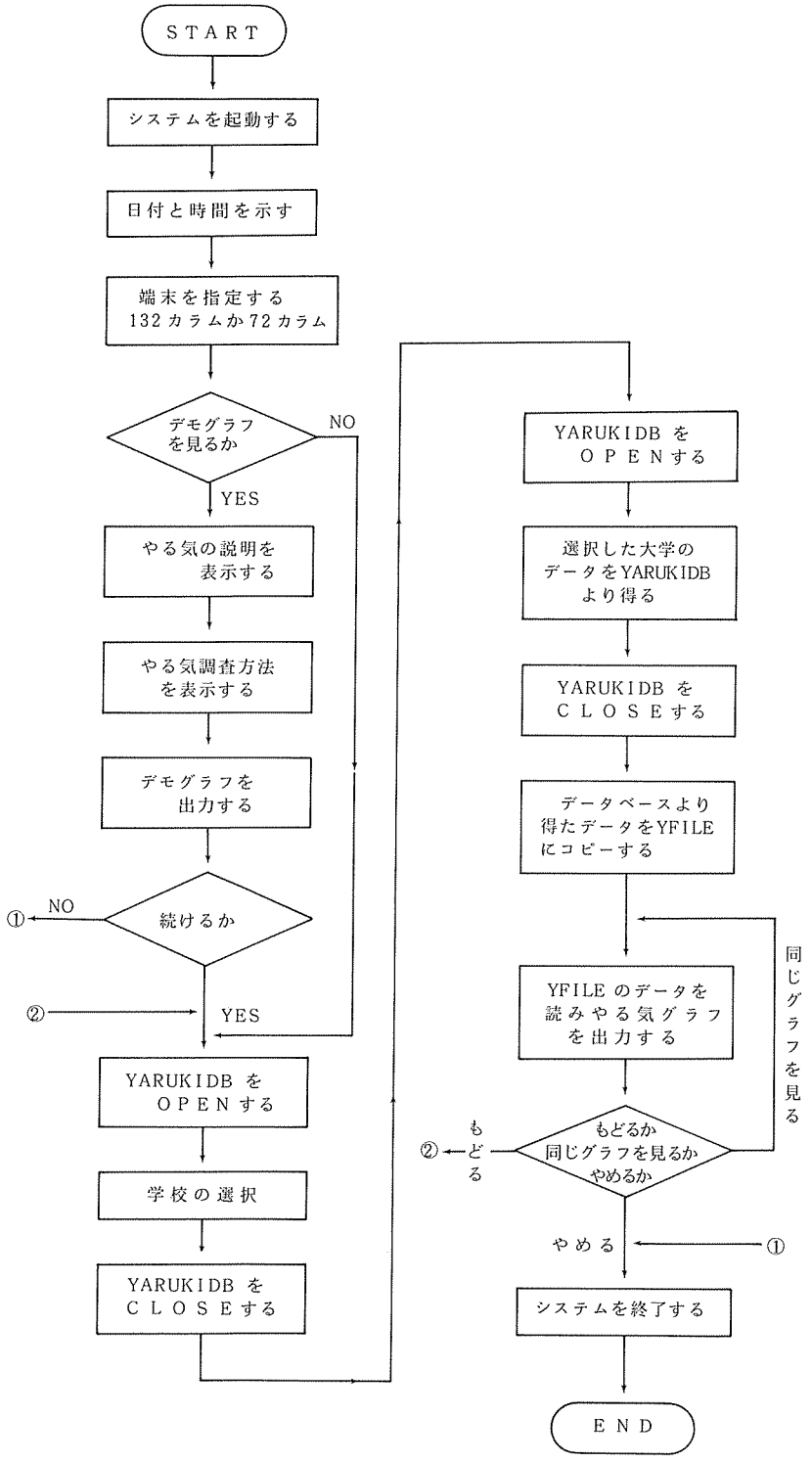
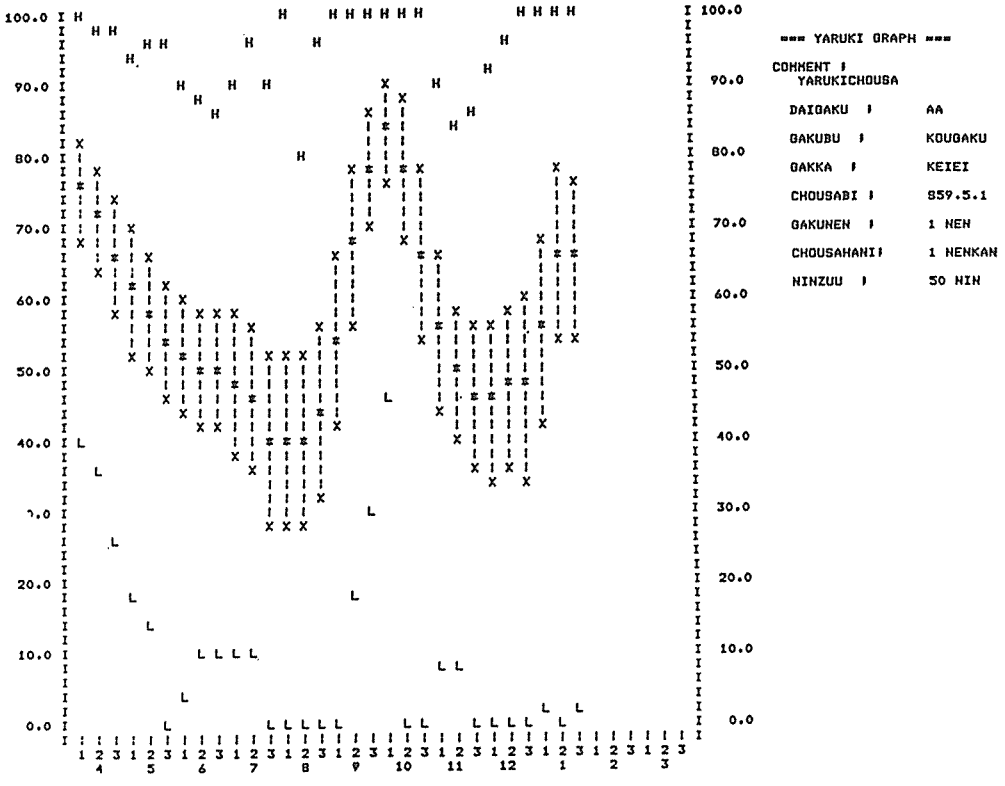


図 2.　やる気データベースシステムの動作

```
**************************************************
*          YARUKI NO SETSUMEI                    *
*          KYOUIKUNO BA NI OKERU                 *
*    GAKUSHUU IYOKU O YARUKI TO YONDEIRU         *
**************************************************

**************************************************
*        YARUKI NO CHOUSA HOUHOU                 *
*       KAKO O OMOIDASHITE HORAI                 *
*        SONO TOKIDOKI NO YARUKI NO              *
*      ATAI O GRAPH NI KAITEMORAIMASITA          *
*     TADASHI PRIVACY HOGO NO TAME KONO          *
*     SYSTEM DEWA HEIKINCHI NO GRAPH O           *
*     SYUTSURYOKU SHIMASU.                       *
**************************************************
```




```
=== YARUKI GRAPH ===

COMMENT : YARUKICHOUSA
DAIGAKU  :  AA
GAKUBU   :  KOUGAKU
GAKKA    :  KEIEI
CHOUSABI :  S59.5.1
GAKUNEN  :  1 NEN
CHOUSAHANI: 1 NENKAN
NINZUU   :  30 NIN
```

```
**************************************************
*          ++++ GRAPH NO MIKATA ++++             *
*                                                *
*           H : SAIDAICHI (HAX)                  *
*           L : SAISYOUCHI (MIN)                 *
*           * : HEIKINCHI (AVERAGE)              *
*   X---*---X : HYOUJUNHENSA (1 SIGUMA)          *
*           1 : JYOUJUN                          *
*           2 : CHUJUN                           *
*           3 : GEJUN                            *
*  4 " 10 " 3 : TSUKI (MONTH)                    *
*   TATE JIKU : YARUKI NO TSUYOSA (PERCENT)      *
*   YOKO JIKU : TSUKI                            *
**************************************************
```

図3. デモ用グラフの出力例

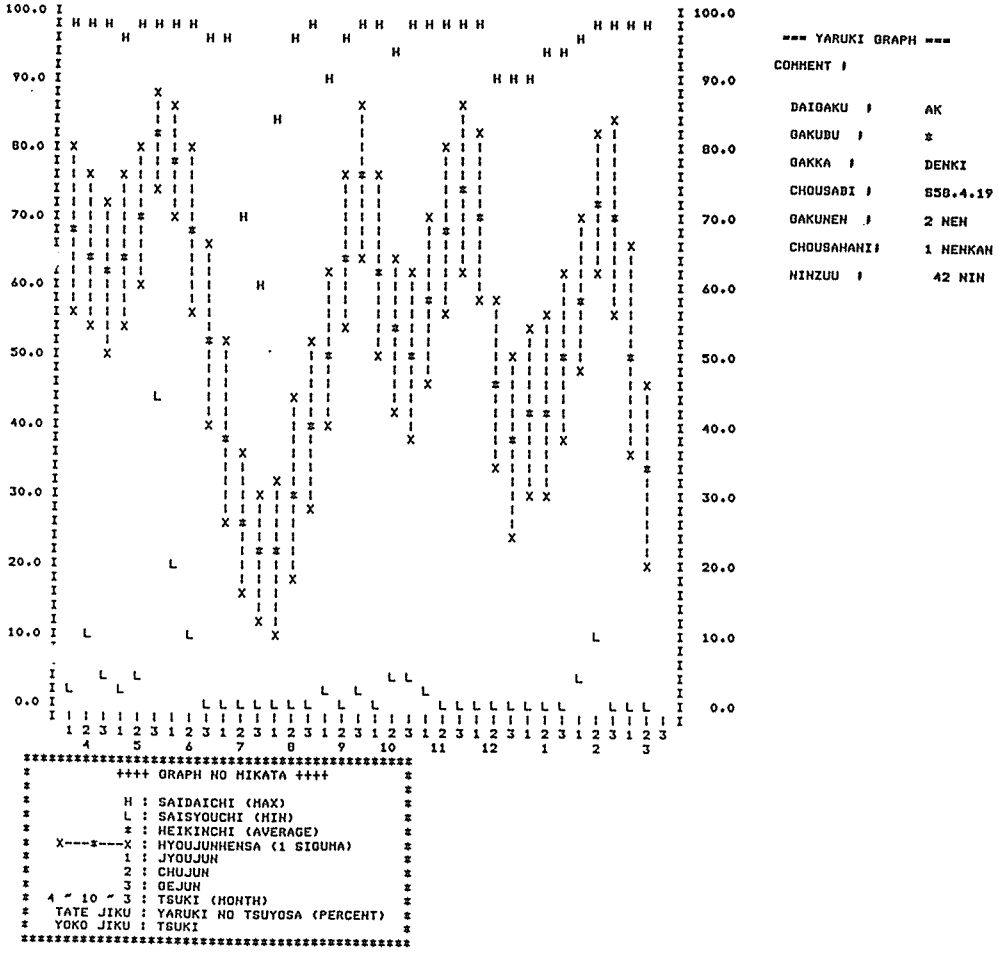


図4. 132カラム出力可能な端末での出力例

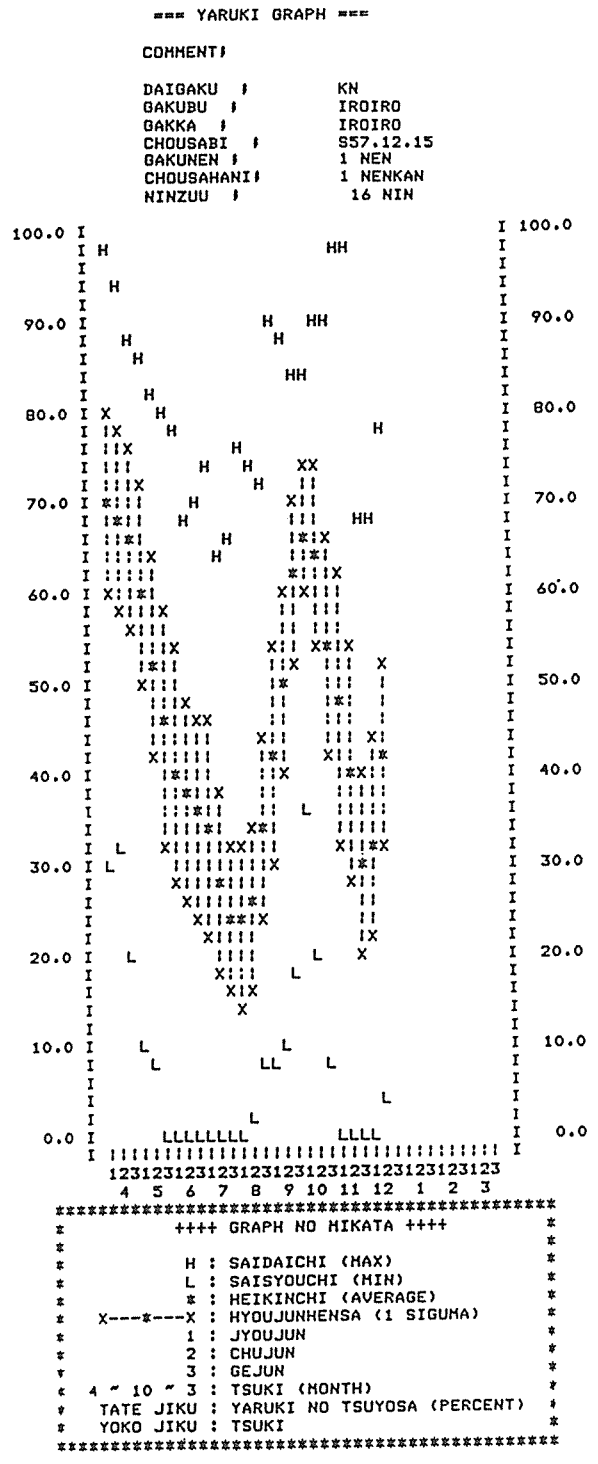


図5. 72カラム出力可能な端末での出力例

```
SYSTEM ?YARUKI ←――――――― システムを呼び出す

     **************************
     *** WELCOME TO YARUKI ***
     **************************
     DATE=02/01/85 ←――――――― 日付と時間を表示する
     TIME=15:26:50

ANATA NO TANMASTU WA ?
=============================================================
 (1)----->132KARAMU MADE SYUTSURYOKU KANOUNA TANMATSU
 (2)-----> 72KARAMU MADE SYUTSURYOKU KANOUNA TANMATSU ← 端末の指定
=============================================================
 BANGOU DE ERABE
=1

 DEMOGRAPH O MIMASUKA ?
================
 (1)--->MIRU
 (2)--->MINAI ←――――――― デモグラフを見るか選ぶ
================
 BANGOUDE ERABE
=2

 LEVEL1
DONO DATA O  MIMASUKA ?
========================
 (D)----->DAIGAKU
 (T)----->TANDAI
 (K)----->KOUSEN
========================
 KIGOU DE ERABE
=D

 LEVEL2
 DONO DATA O MIMASUKA ?
==================================
 (A)--->SOUGOU DAIGAKU
 (B)--->RIKOUKAKEI TANKA DAIGAKU
 (C)--->BUNKAKEI TANKA DAIGAKU
 (D)--->IKA DAIGAKU
 (E)--->JYOSHI DAIGAKU
==================================
 KIGOU DE ERABE
=B

 LEVEL3
 DONO DATA O MIMASUKA?
=================================================================
 DT-NO. GAKKOU  GAKUBU    GAKKA   GAKUNEN  NINZUU  CHOUSABI  KIKAN
=================================================================
( 1)--->  OD    KOUGAKU   KEIEI      2      127   S58.1.17     1
( 2)--->  OD    KOUGAKU   KEIEI      3       95   S58.1.19     1
( 3)--->  OD    KOUGAKU   KEIEI      2      117   S57.1.18     1
( 4)--->  OR    RIGAKU    OYOUSUG    2       76   S59.7.27     1
( 5)--->  OD    KOUGAKU   KEIEI      4       93   S59.9.8      4
( 6)--->  FD    KOUGAKU   KEIEI      4       15   S59.7.6      4
( 7)--->  OK    KOUGAKU   KEIEI      4       21   S59.3.1      4
( 8)--->  OR    RIGAKU    OYOUSUG    4       46   S59.1.25     4
( 9)--->  OD    KOUGAKU   KEIEI      4       97   S58.9.10     4
(10)--->  OD    KOUGAKU   KEIEI      4       16   S59.9.8      5
(11)--->  OR    RIGAKU    OYOUSUG    4       17   S59.1.25     5
=================================================================
 BANGOU DE ERABE
=1
```

← 学校の選択

図6. 端末操作リスト